



Governor's Monthly Letter

MASAO FUJIWARA

2-9, 3-CHOME, KOGAN-DORI
SUWA, NAGANO, JAPAN 〒392

藤 原 正 男

国際ロータリー第360地区 ガバナー事務所
〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9
TEL (02665) 8-3609

『奉 仕』

ロータリーを私は信奉する。

“SERVICE”

I BELIEVE IN ROTARY

R. I. 会長 ロバート A. マンチェスター II

No. 10 MARCH 15, 1977

ガバナー月信 第10号 昭和52年3月15日

第360地区ロータリークラブ

会長・幹事殿

ガバナー 藤原正男

春 三 月

—— 対話と実践の期間 ——

越中の国の国守として赴任していた大伴家持は、天平勝宝二年(750年)3月1日の夕暮れ、春の苑の桃李の花を眺めて「春の苑 紅にほふ 桃の花 下照る 道に出で立つをとめ」と樹下美人の絵を見るような艶麗な歌をうたった。往古から春三月といえはもの思いの多い月でありましたが、現代の三月はなにかとあわただしい月になってしまいました。国会では新年度予算審議の攻防に明け暮れ、数多くの企業は決算期を迎えて緊張するのもこの月であります。家庭では、卒業、入試、進学、就職等、親心を複雑にさせることが集中している月でもあります。子供達も、お父さんも、お母さんも、頑張れ、頑張れの月であります。ロータリー年度から云えば、あと数ヶ月を残して愈々本年度の事業活動の仕上げをする時期を迎えたと云ってよいと思います。私共第360地区においても、各分区ごとにインタシティーゼネラルフォーラムがそれぞれ素晴らしい企画と準備のもとに行われております。新入会員を中心に多勢の会

員が参加されて熱心に討論勉強されてその成果を挙げられておられるわけですが、残された月日を是非共その勉強の成果を実行実践に移して頂き、会員、クラブの属するコミュニティーに奉仕の理想を実現させて頂きたいと存じます。また、会長幹事さんに特にお願いしたいことは、各クラブ、各委員会の本年度奉仕活動の計画の実行度を点検して頂き、1976～77年度の奉仕活動を更に多きものにして頂きますようお願い申し上げます。そのために、クラブ毎のあるいは委員会ごとのファイヤーサイドミーティングを開催することを提案申し上げたいと思います。越後境の信濃路の雪どけの音が私の耳にも聞えて来そうです。その音の中で静かに語られるファイヤーサイドミーティングがどんなにか素晴らしいものかその想を、この地域のクラブの皆様方にお伝えしたいと存じます。

「うらうらに 照れる^{はるひ}春日に 雲雀あがり
こころ 情悲しも 触りしおもえば」 家持絶唱

ロータリー財団の活動について ②

○財団推進委員会は財団活動を推進するために、次の三つの任務を遂行すべく活躍しております。

①ロータリー財団の目的並びにプログラムに関する知識を普及しかつ関心を増大するために、ロータリー財団のための強力な広報運動を創案、指導すること。

②ロータリー財団に対する地区内ロータリー・クラブ並びに個人の寄付の増大を奨励すること。

③ロータリー財団に対する地区内ロータリー・クラブ並びに個人の寄付の募金方法を考案すること。
ご参考までに本年度前半（7月～12月）の国内21地区の寄付額を次に掲げます。

The computer report for 31 January (which includes July through December for Japan) shows:

District	Amount	Average Per Capita
3 4 9	\$ 86,455	\$ 31.74
3 5 0	21,221	8.57
3 5 1	42,812	13.76
3 5 2	39,559	15.08
3 5 3	33,303	10.31
3 5 4	40,949	16.68
3 5 5	56,539	20.33
3 5 6	60,248	19.51
3 5 7	83,300	27.56
3 5 8	126,905	22.07
3 5 9	132,944	39.56
3 6 0	119,712	26.24
3 6 1	52,518	12.31
3 6 2	82,621	32.18
3 6 5	108,377	34.03
3 6 6	139,299	29.19
3 6 7	34,329	13.87
3 6 8	60,810	24.20
3 6 9	64,804	13.80
3 7 0	71,488	18.20
3 7 3	29,787	8.79
	1,487,980	\$ 20.97

○研究グループ交換委員会は異なる国と国の地区を組み合せ、若い実業人および専門職業人で構成される研究グループを交換するプログラムを推進実施いたします。この研究グループ交換（GSE）は次の三つの目的のために計画された教育的プログラムであります。

①優秀な青年実業人並びに専門職業人に、関係国内において計画準備された研究討論プログラムに参加することによって、他の国とその国民並びに諸施設とを研究する機会を与えるため。

②善意の人々が、友好的雰囲気のもとに相会し、語り合い、生活を共にして、相互の問題や抱負を理解するようになり、かくして個人的接触を永続する友情へと成熟させることにより国際理解を増進するため。

③研究グループのチームのために教育的プログラムを作成し、又彼等を歓待することによって、ロータリアンを、特殊な、実際的かつ有意義な国際奉仕計画に参加させるため。（手続要覧P204参照）
この計画を実行に移すまでには実に多くの段階を経なければなりません。まず第一にこのプログラムに参加するには、地区内各のロータリークラブの同意を得ることを要し、その方法は①地区大会②地区協議会③郵便投票のいずれかによらなければなりません。必要な各の賛成が得られたならば地区申請書に添えて、提出すべき地区並びに地区内クラブが来訪研究チームに提供する教育活動を表示する基本計画の作成、来訪研究チームのための各種活動の提案を求めるために地区内クラブと協議文通する。さらに組み合せの相手方として希望する海外の地区が、組み合せについて自分の地区と同じような関心をもっているかどうかを確かめるために、それらの地区と文通する。その他、受け入れ及び派遣について様々な細かいことがあります。いづれにしてもこれらすべてのことが完了してはじめて、派遣ないし受け入れがはじまるのであります。この複雑多岐にわたる仕事を、鮎谷委員長さんを中心としてこの委員会がされております。

昨年、折井委員を団長とするチームがサンディエゴへ派遣され大きな成果をあげてこられたことは、皆様よくご存知のことです。本年は当地区がホストとなり、別項の如くサンディエゴから6名の方々が来訪されております。地区内各クラブにおいては、このGSEの受け入れにつき格別のご協力を頂き厚くお礼申し上げる次第であります。どうかこの機会に日本の国民やその生活をみて頂くと同時に、チームメンバーの方々との語り合いや生活を共にすることによって国際理解の増進と親善を深めていただきますようお願い申し上げます。

財団奨学生だより

1977年2月5日 原 田 とみえ

日本の今年の冬はいかがでしょう？

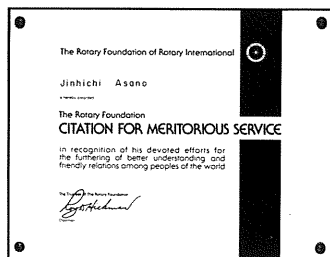
アメリカは、記録的な寒さで、各地で天然ガス不足など問題になり騒がれています。

昨年のクリスマスの休暇には、ニューヨーク、フロリダへ行き、大変すばらしい経験をいたしました。暖かく海で泳げました。

1月の末にはロータリーの地区ガバナーがこの地区の奨学生3人（私と、イギリス、ドイツの留学生）を食事に招待して下さいました。

2月2日から学校の方は2学期が始まり、また忙がしくなってきました。あと半年もすぐにすぎると思います。地区のロータリアンの皆様によりしくお伝え下さい。（このお便りは地区財団学友委員長伊藤長一君宛のものです。）

名古屋クラブの浅野甚七君に功労賞



ロータリー財団管理委員会から、このほど名古屋 R C の浅野甚七君に功労賞(The Rotary Foundation Citation for Meritorious Service) が贈られました。この賞はロータリー財団に対して、地区内で著しい貢献をされた方々に贈られるものであります。当地区では近藤友右衛門バスターガバナーが最高の表彰である The Rotary Foundation Distinguished Service Award を受けておられますが、この功労賞は酒井博君(駒ヶ根) 安江敏夫君(津島) 西川一男君(名古屋東) に次いで 4 人目の栄誉であります。

浅野君は昨年度クラブ会長としてご活躍され、多数のポールハリスフェローの誕生と 2,600% クラブの達成をされるなど、積極的な財団推進活動を通じ、地区のレベル向上等の功績によってこの賞を受けられたのであります。ご功績に対し敬意を表すと共に映えある受賞を心からお祝い申し上げます。

稲沢ロータリークラブに 意義ある業績賞贈らる



ガバナー月信第 7 号でお知らせしたとおり、当地区本年度の「意義ある業績賞」に稲沢 R C が決まりましたので、R I に申請をしておりましたところ、このほどマンチェスター会長から賞状が贈られてまいりました。

稲沢 R C の素晴らしい国際奉仕の業績に対し、R I 会長から表彰を受けられたことを心からお祝い申し上げます。この立派な事業がますます発展されることをお祈り申し上げます。

財団寄附金の為替レート

1 ドル = 282 円に変更！

在日財務代行者より財団寄附金のみ為替レートを変更する旨通知がありました。それによると 4 月 1 日から 6 月 30 日までの間、1 ドルを 282 円に換算します。(今までは 1 ドル = 297 円でした)

サンディエゴより

G . S . E チーム無事到着

3 月 18 日アメリカ第 534 地区より 6 名の G . S . E メンバーが羽田へ無事到着いたしました。

第 360 地区全ロータリアンと共に心より歓迎いたします。

来日メンバーは下記の方々です。



(団 長)
チャールズ、ダグラス
クレメンツ、シニア



ロバート アーネスト
ハッチャー



ケネス ハワード
キンボール



トーマス ジョセフ
マーク



ロージャー マーチャンド
シヨウレイ



マレー リチャード
スティーン

米山記念奨学会週間

日本にロータリークラブを最初に導入した米山梅吉翁の功績をた、えるために、東京 R C が単独で、1953 年 4 月、ロータリー米山記念奨学制度を創始しました。今日では全日本のロータリークラブが、国際理解増進のための一大活動として展開致しております。昭和 51 年度の奨学金は、1 億 4 千 1 百万円で、アジア各地域を主とし計 16 カ国から来日中の留学生は 213 人にのぼっています。資金は全日本のロータリアンの自発的寄付によっています。米山梅吉翁は 1946 年 4 月 28 日に逝去されましたので、4 月 22 日～28 日の週を米山記念週間として各クラブは行事を催してこの制度の P R にご尽力下さるようお願いいたします。(ROTARY DIARY 1977 版より)

例えば米山奨学生を例会に招き、スピーチをしてもらうことはどうでしょうか。小森久夫米山奨学会委員長に連絡をとってください。

連絡先 小 森 久 夫 (豊橋南 R C)

豊橋市柱一番町 33・☎(0532)45-0065

財団活動優秀クラブへ感謝状

ロータリー財団管理委員会は、クラブの努力の結果によって財団寄与率 1,500% 以上を達成したクラブに対してロータリー財団功労感謝状を授与します。この度次の 5 クラブに対して感謝状がまいりました。心からお礼を申し上げます。(順不同)

飯田南ロータリークラブ

名古屋和合ロータリークラブ

田 原ロータリークラブ

一 宮ロータリークラブ

春日井ロータリークラブ

三河第二分区I.G.F.開催



日 時 昭和52年 2 月20日

会 場 刈谷市 日本電装厚生ホール

ホストクラブ 刈谷ロータリークラブ

登録開始 9 時、点鐘 9 時30分で開会され、16時40分まで大変熱心なフォーラムが行われました。参加クラブは11クラブで本日登録者数は 244名でありました。

リーダーの山田分区代理が急病になられた、め、渡辺直前分区代理がリーダーを勤められました。

アドバイザーには内藤、安野、鮎谷、山田各バストガバナーをお迎えし、和やかな雰囲気の中で終日勉強されました。フォーラムの形式は全体会議方式で、意見発表は四大奉仕と青少年奉仕、それに新入会員及び総合意見ということで、新入会員からベテランまで11名の方々がされました。

全ゆる面で山田分区代理とホストクラブの方々が、周到な準備をされたことが感じられた素晴らしいフォーラムでありました。

第8回 地区諮問委員会開催

日 時 昭和52年 3 月 5 日㊤ 12:00～16:00

場 所 ホテルニューナゴヤ

出席者 バストガバナー 内 藤 卯三郎

滝 沢 卓 夫

佐 藤 知 雄

安 野 譲 次

鮎 谷 賢太郎

山 田 市三郎

ガバナーノミニー 森 泰 樹

次期地区幹事 高 沢 隆

地 区 幹 事 三 井 章 義

- 議 題
1. 藤原ガバナーの病状と公式訪問について。
 2. 次年度地区役員について。
 3. 次年度情報研究会、地区協議会開催地について。
 4. 地区資金委員会及び会計長に関する件。
 5. その他。

南信第一分区I.G.F.開催



日 時 昭和52年 2 月27日

会 場 岡谷市 ホテル岡谷

ホストクラブ 岡谷ロータリークラブ

小口分区代理のリーダーのもとに、滝沢、原両バストガバナーをお迎えして10時10分から開会されました。

参加クラブは 9 クラブで登録者数は 342名。こちらはテーブルディスカッション方式で 8 グループに分かれ、午前はクラブ・社会の両奉仕、午後は職業・国際の両奉仕を勉強しました。I G Fでは初の試みでしたが、ホストクラブのご尽力で会場設営をうまくして頂いたので、移動も討論もスムーズにできました。この方法は参加者全員が発言できたことで好評でありましたが、ホストの方々がご苦勞をされたこと、存じます。

討論の議題が難かしかったようでしたが、各テーブルとも活発な意見交換がされ、有意義な一日でありました。

第3回地区インタラクティブ委員会開催

日 時 昭和52年 2 月12日㊤ 13:00

場 所 名古屋科学館 館長室

出席者 地区青少年奉仕委員長 佐 藤 知 雄

同 副委員長 鈴 木 武 二

地区インタラクティブ委員長 渡辺末次郎

協議事項 1. インタラクティブ海外派遣引卒教官及び生徒を選考の結果下記の通り決定。

*引卒教官

岡崎女子高等学校教官 柄沢真人氏

*派遣生徒（6名）

豊田工業高専2年 長谷川嘉也

豊橋商業高校2年 大岡香代子

岡崎女子高校2年 伊奈余志子

岡崎城西高校2年 沢 田 輝 夫

松本工業高校2年 杉 山 秀 雄

松商学園高校2年 下 栗 栄 子



サンフランシスコ国際大会へ 参加のおすすめ

1976～77年度の国際大会は本年6月5日から9日まで、サンフランシスコ市で開かれます。この大会は東京RCの湯浅元RI副会長が大会委員長であります。

多数の参加を要請されておりますが、地区内でも森ガバナーノミニーをはじめ多数の方々が参加することになっておりますので、是非共皆様お誘い合わせの上ご参加の程をお願いいたします。

地区協議会について

1977～78年度地区協議会は津島RCがホストとなり来る6月26日㊤に名古屋市の愛知県中小企業センターに於て開催されます。指名参加者は次の通りですが、積極的なご参加をお願いいたします。

指名参加者 次期クラブ会長、次期クラブ幹事、クラブ奉仕担当の次期理事、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕担当の各次期理事、
(または委員長) および次期クラブ会計。

弔 告

久 米 常 民君(東知多) 2月10日逝去
愛知県立大学教授 63才
近 藤 甚 三君(東 海) 2月16日逝去
シニア(㈱仙台屋会長) 70才
加 古 豊君(瀬 戸) 2月18日逝去
㈱丸紅陶園社長 45才
鈴 木 摠一郎君(名古屋) 2月24日逝去
シニア(大日本木材防腐㈱社長) 78才
守 野 重次郎君(西春日井) 3月6日逝去
コロソ製紙合資会社代表取締役 66才

ポールハリスフェロー誕生

427号 柴 田 敏 幸 君(田 原)
428号 石 原 清 孝 君(岡 崎)
429号 柴 田 康 雄 君(西春日井)
430号 勝間田 菊 弥 君(飯田南)
431号 北 林 弘 道 君(あ ま)
432号 堀 田 博 昭 君(名古屋空港)
433号 久 田 東 一 君(田 原)
434号 鈴 木 英 一 君(尾張旭)
435号 大 羽 至 君(田 原)

米山記念奨学会へ特別寄附

2月2日 加藤光男君(名古屋東南) 200,000円
2月5日 大村竹治君(岡 崎) 30,000円
2月26日 八田巳代二君(岡 崎) 30,000円

2月会員数及び出席率

(52年2月28日現在)

順位	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前月位	前月会員数	増減
1	名古屋北	102	100	3	1	100	+2
1	豊橋北	94	100	4	1	94	
1	松本南	82	100	4	1	82	
1	一宮北	76	100	3	24	76	
1	春日井	72	100	3	25	73	-1
1	犬山	66	100	4	1	66	
1	飯田南	62	100	3	1	62	
1	名古屋和合	58	100	4	1	58	
1	豊田西	56	100	4	1	56	
1	辰野旭	44	100	4	1	44	
1	尾張旭	43	100	3	1	44	-1
1	飯島輪	31	100	4	1	31	
1	箕輪	24	100	3	1	24	
14	名古屋港	109	99.69	3	17	109	
15	津島	71	99.48	3	31	71	
16	岡崎南	65	99.48	3	23	64	+1
17	瀬戸	72	99.32	4	21	73	-1
18	西尾	69	99.26	4	22	68	+1
19	岡谷	59	99.16	4	28	57	+2
20	名古屋東	83	99.09	4	18	82	+1
21	名古屋東南	77	99.02	4	1	77	
22	刈谷	72	98.96	4	26	71	+1
23	岡崎東	47	98.94	4	1	47	
24	豊田	86	98.77	4	35	86	
25	名古屋南	108	98.74	4	47	108	
26	名古屋守山	78	98.70	4	29	78	
27	蛸井沢	38	98.69	4	1	38	
28	碧南	70	98.57	4	34	70	
29	名古屋空港	70	98.57	4	1	70	
30	岡崎	77	98.46	4	37	77	
31	一宮	89	98.24	4	20	89	
32	名古屋西	133	98.16	4	32	132	+1
33	伊那	69	98.16	4	45	69	
34	飯田	72	97.82	4	36	70	+2
35	豊橋南	55	97.68	4	33	55	
36	大町	62	97.57	4	43	62	
37	あま	68	97.43	4	19	68	
38	名古屋中	76	97.37	4	41	76	
39	常滑	50	97.34	3	54	50	
40	豊川	61	97.13	4	49	61	
41	小牧	59	97.04	4	53	58	+1
42	西春日井	67	97.02	4	52	66	+1
43	江南	57	96.97	4	30	57	
44	奥三河	49	96.94	4	39	49	
45	豊橋	101	96.88	4	27	100	+1
平均出席率=96.84%							
46	東海	46	96.75	4	40	45	+1
47	安城	62	96.65	3	51	62	
48	半田	68	96.53	4	46	68	
49	松本	77	96.45	4	38	78	-1
50	高浜	45	96.43	4	60	45	
51	長野	75	96.32	4	58	75	
52	蒲郡	75	96.16	4	56	73	+2
53	稲沢	52	96.12	4	44	50	+2
54	東知多	41	95.73	4	50	42	-1
55	小諸	53	95.60	3	57	51	+2
56	田原	48	95.14	3	63	48	
57	尾西	46	95.10	4	55	46	
58	松本西南	44	94.83	4	61	45	-1
59	上田	68	94.62	4	68	68	
60	松川	37	94.59	4	48	35	+2
61	長野東	69	94.56	4	62	69	
62	中野	45	94.44	4	59	42	+3
63	新城	47	93.62	3	64	47	
64	名古屋中	76	93.37	4	41	76	
65	戸倉上山田	33	92.93	3	71	33	
66	一色	49	92.89	4	42	50	-1
67	諏訪	58	92.88	3	67	58	
68	名古屋	219	92.68	4	66	218	+1
69	白馬	31	92.47	3	69	31	
70	南佐久	28	91.07	4	73	28	
71	渥美	45	89.99	4	72	45	
72	富士見	29	87.12	4	65	29	
73	木曾	42	86.90	4	74	42	
74	丸子	37	85.13	4	70	37	
当月会員数総計		4760	前月会員数総計			4740	+20
1976.7.1～1977.2.28		会員数純増累計					153名

シカゴ エバンストン ボカラトーン
(CHICAGO ↔ EVANSTON ↔ BOCA RATON)

R. I. 中央事務局

■ 翻訳部（日本語）の方々



高橋 俊 浄 氏

R I ニュースと事務総長書簡の作成を担当、また日本語の手紙を英訳して該当の部や課に廻し、英語の返事を和文にするのも兼務の一つ。

真面目で親切なお人柄はR I ニュースや事務総長書簡からも伺い知ることができます。



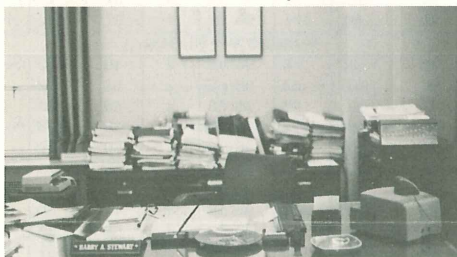
渡 辺 道 子 さん

高橋さんを助けて翻訳の仕事を行う。

落ちついた方で、親切に面倒をみていただいた。

もう一人、吉井さんがおいでになりますが、資料がなくて残念ながらご紹介できません。

■ 研究所のような印象をうける執務室その他



▲ 事務総長のデスク



▲ 東 半 球 部



▲ 印 刷 課
大がかりな設備におどろく



▲ 郵便発送課
立派な郵便局の風格である。

藤 原 正 男

国際ロータリー第360地区ガバナー事務所 〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9 TEL (02665) 8-3609
地区幹事 三 井 章 義 (諏訪ロータリークラブ)